

事業所名 なかよしホームらく

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和3年7月28日(水) 13時30分~14時30分						
参 加 者	議 題					
利用者 0名	1 利用実績について					
利用者家族 0名	2 変化のあった方について					
地域住民の代表者 3名	3 行事・勉強会について					
市職員 1名	4 意見照会について					
地域包括支援センター職員 1名	5 その他					
事業所 2名						
その他 0名						
会 議 録						
対面開催中止の理由：新型コロナウイルスの感染の終息がみえず、感染者の増加に危惧あり、感染防止策として会議や面会等の制限を実施している為。						
1 利用実績について						
<<介護度別利用者数>>						
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
5月	12人	3人	3人			18人
6月	12人	5人	2人			19人
<<サービス別延べ利用回数>>						
	通い	訪問	訪問看護	泊まり		
5月	270回	133回	51回	132回		
6月	281回	124回	55回	159回		
2 変化のあった方について						
前回の運営推進会議から、特に変化のあったご利用者様について、報告しました。						
3 行事・勉強会について						
○ 行事						
・ビンゴ大会を予定していましたが、実施できませんでした。						
○ 勉強会						
・職員倫理、インスリンに関する勉強会						
資料を配布し、各職員に周知しました。						

4 意見照会について

瀬戸市役所高齢福祉課指導監査係様から

● 5月分及び6月分の宿泊利用実績について

連日利用者についてですが、5月分は要介護1の方が3名、6月分は要介護1の方が3名と要介護2の方が2名となっており、6月は宿泊定員6名のうち5名が固定の利用者で埋まっている状況です。

要介護1のうち1名の方については、やむを得ないと思いますが、今後、看護小規模多機能型居宅介護の利用者の要介護度が重く、また、医療の必要性が高い利用者が増えてくることを想定した場合、宿泊利用について、どのように考えてみえますか。

回答：現在の環境が複雑で在宅での療養生活を送る事が困難な利用者に対し、家庭的な環境の中でその人その人の生活能力に応じて、通い、訪問、宿泊を繰り返し過ごしていただき、回復に努めています。回復しつつある利用者には話し合いながら在宅に戻り、生活能力を維持しながら療養生活が送れるよう支援していきます。

また、今後要介護度が重く医療の必要性が高い方が増えてきた場合に受け入れができるよう、どうしても連泊が必要な方は、順次施設の紹介等を行っている状況です。

5 その他

次回運営推進会議の予定 9月29日(水) 13:30~